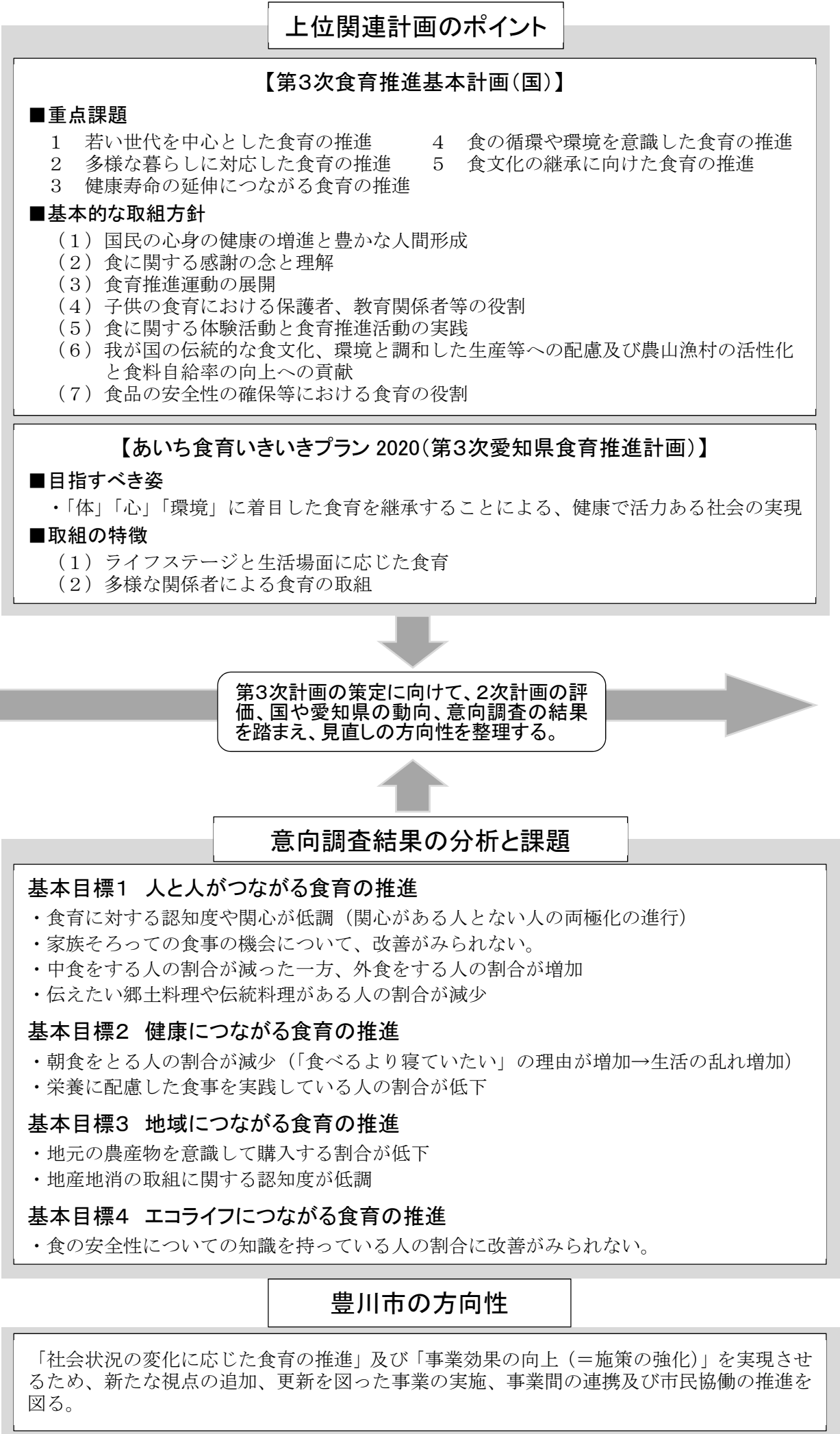


第2次豊川市食育推進計画 目次
第1章 計画の基本的な考え方
1 計画策定の趣旨
2 計画の位置づけ
3 計画の策定体制
4 計画の期間
第2章 本市の食を取り巻く状況
1 食育に対する意識
2 家庭における食生活
3 地産地消と農林漁業体験
4 環境と食の安全
第3章 食育推進の基本的な考え方
1 基本理念
2 基本目標
3 食育の推進に向けた役割
4 ライフステージに応じた食育の推進の方策
5 計画の体系
第4章 食育推進の展開
1 人と人がつながる食育の推進
2 健康につながる食育の推進
3 地域につながる食育の推進
4 エコライフにつながる食育の推進
第5章 重点事業
1 食育絆プロジェクト
2 実践プロジェクト
第6章 食育の推進に向けて
1 数値目標
2 計画推進のための体制



第3次豊川市食育推進計画 見直しの方向性
資料2
第1章 計画の基本的な考え方
○計画期間は5年間とする。
第2章 本市の食を取り巻く状況
○各種統計やアンケート調査結果等を踏まえて、豊川市の食育や食をめぐる現状と課題を把握する。
第3章 食育推進の基本的な考え方
○「3 食育の推進に向けた役割」は、第6章の「2 計画推進のための体制」との関係を整理する。
○国の計画を踏まえ、ライフステージごとの食育推進の方策とともに、生活スタイルごとの食育推進の方策についても記載を検討する。
○民間との協働という視点を追加する。
第4章 食育推進の展開
○1では、家族団らんや調理機会の増加に向けた施策の強化を検討する。
○1では、郷土料理、伝統料理や食事に関する作法等についての継承をするための施策の強化を検討する。
○2では規則正しい生活習慣による健康的な食習慣や食生活を実践するための施策の強化を検討する。
○3では、地産地消の推進に向けて地元産の農産物の安全性や新鮮さを理解してもらうため、豊川市産の農産物等の利用促進の強化を検討する。
○4では、消費者・生産者・事業者のそれぞれの立場から、食の安全を確保するための施策の強化を検討する。
○全体を通して、食育に対する認知度や関心、食育に関する市の取組の認知度などが低いまたは、伸びが低調である傾向がみられるため、食育に関する取組等の周知徹底をする。
○情報発信について、電子媒体の積極的な活用など、より多くの市民への周知のために手段を検討する。
○子どもが規則正しい生活習慣や食習慣を身に付けることは、将来的な病気のリスクの低減につながる。そのため、子どもの健康を守る、または健全な発達を促すという視点を踏まえた計画とすることを検討する。
第5章 重点事業
○子どもの健全な育成のための食育の推進という視点を追加。
第6章 食育の推進に向けて
○重点事業に子どもの健全な育成のための食育の推進という視点を追加したため、関連する数値目標を追加。
○共食に関する数値目標を回数から割合へ変更。